

せいきょう子ども新聞

にじのはし



〒630-8503 奈良市恋の蓬一丁目2番2号
☎0742-34-5158
発行責任者 吉田 由香 印刷 株式会社 シーズクワイ

ならコープの商品は'どうやって' おうちに届くの？



商品を班まで届ける「共同購入」から始まって、ならコープは2024年7月で50年になりました。そこで今回は、共同購入やこまどり便(無店舗事業)でみなさんが注文した商品が、どのように家に届くのかを調べてきました！

注文した商品は 物流センターへ

ならコープの組合員さんの注文は、数をまとめて作っている会社に発注します。発注した商品が物流センターに届いたら、商品を組合員ごとにセッティングします。

センターを管理している株式会社CWSの柏木智代子さんに案内してもらいました。

要冷棟

物流センターは冷蔵商品と冷凍商品をセッティングする「要冷棟」と、常温商品をセッティングする「ドライ棟」の2つの建物があります。

袋をセッティングして、その中に商品を詰めていきます。レーンの周りには、大きなかごに入った野菜や、段ボール箱に入った冷凍食品がたくさん積みまわっています。何種類も商品があるので、セッティングするの大変そうです。

はじめに「要冷棟」を見学しました。建物に入る前に髪の毛が落ちないように、ヘアキャップをかぶりました。取材をしたのはまだまだ暑い9月でしたが、部屋の中はとても寒くて、作業をしている人はみんなジャンパーを着ていました。部屋の温度は約7℃で、部屋全体が冷蔵庫のようです。部屋の中には長いレーンがあります、そのレーンの上の商品を入れる白いシッパ(発泡スチロールの箱)が流れています。

部屋の奥には「冷蔵蓄冷材凍結庫」という部屋があります。そこはシッパの中の商品を冷やしておくための蓄冷材を凍らせる部屋で、マイナス25℃以下、マイナスイオンが入っています。少し中に入ってみました。顔が痛くなるほど寒くて、長くいることはできませんでした。

シッパの内側に内掛け袋というビニール



2面につづく

1面のつづき

ドライ棟

次に「ドライ棟」を見学しました。ドライ棟は2024年7月にできたばかりです。広い建物の中には、商品を集めるための大きな機械が目立ちました。

まず、折りたたんである緑色のコンテナを機械に入れると、自動で組み立てられます。そして、そのまま1個ずつレーンに乗って流れていくと、黒い箱の中に入ります。この黒い箱は「リライダブルラベル※1消去機」と



レーンには緑色のコンテナがいっぱい並んでいました



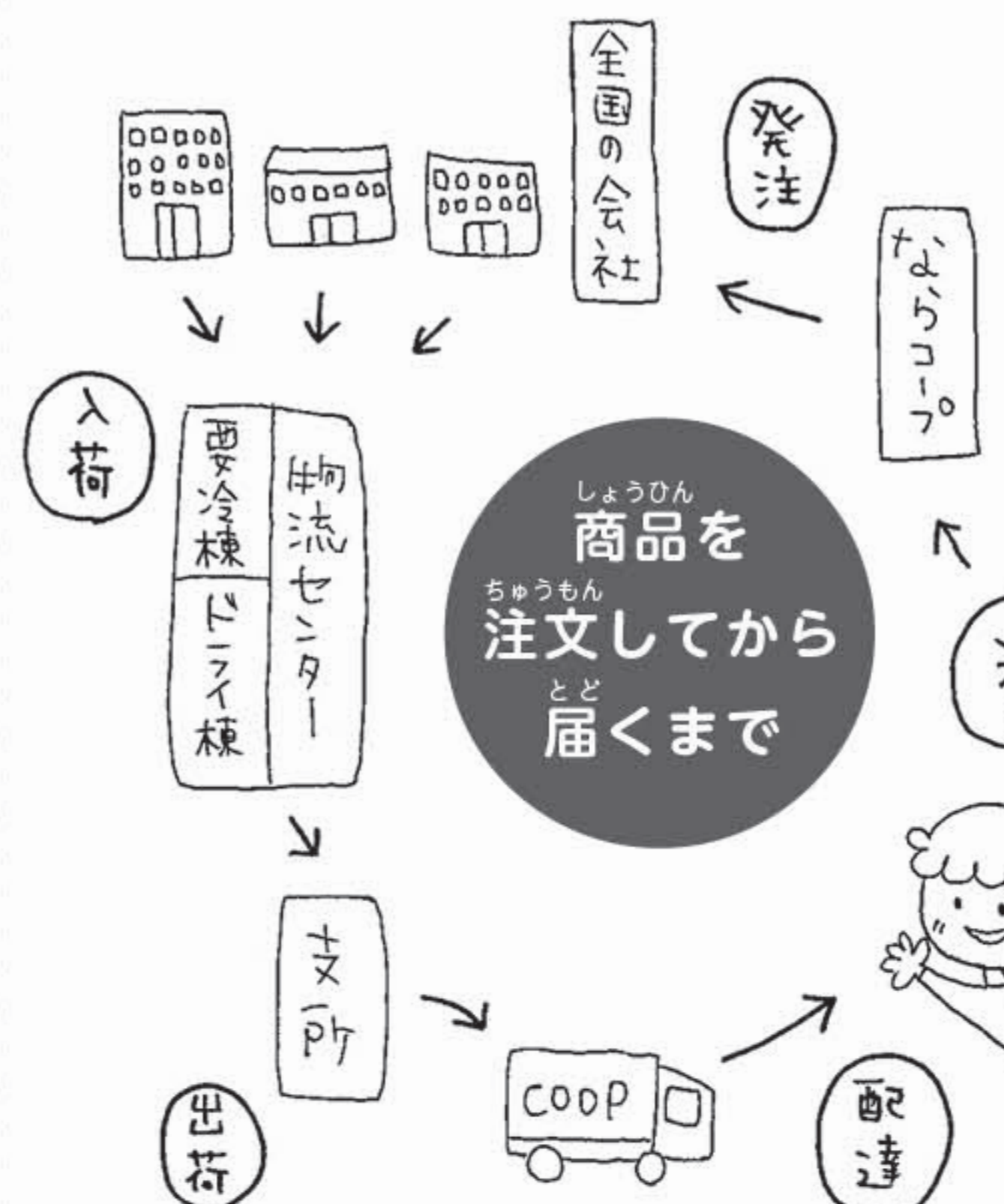
コンテナに商品を詰めます

いて、コンテナのラベルに書かれた前回配達した組合員の名前を、レーザーで消す機械です。名前が消されたコンテナは流れていくと、次は組合員ごとに商品を詰めていきます。レーンの機械には組合員の注文情報が入っていて、詰め

る商品の棚が光って担当者知らせませす。順番に商品が詰められたコンテナは、最後にまた黒い箱の中に入ります。今度は「リライダブルラベル書き込み機」というコンテナを積み上げる機械で10段ずつ積み上げられます。

※1「リライダブルラベル」とは書き換えができるラベルのこと。ラベルシールをはがす必要がないので、ごみの削減ができる。

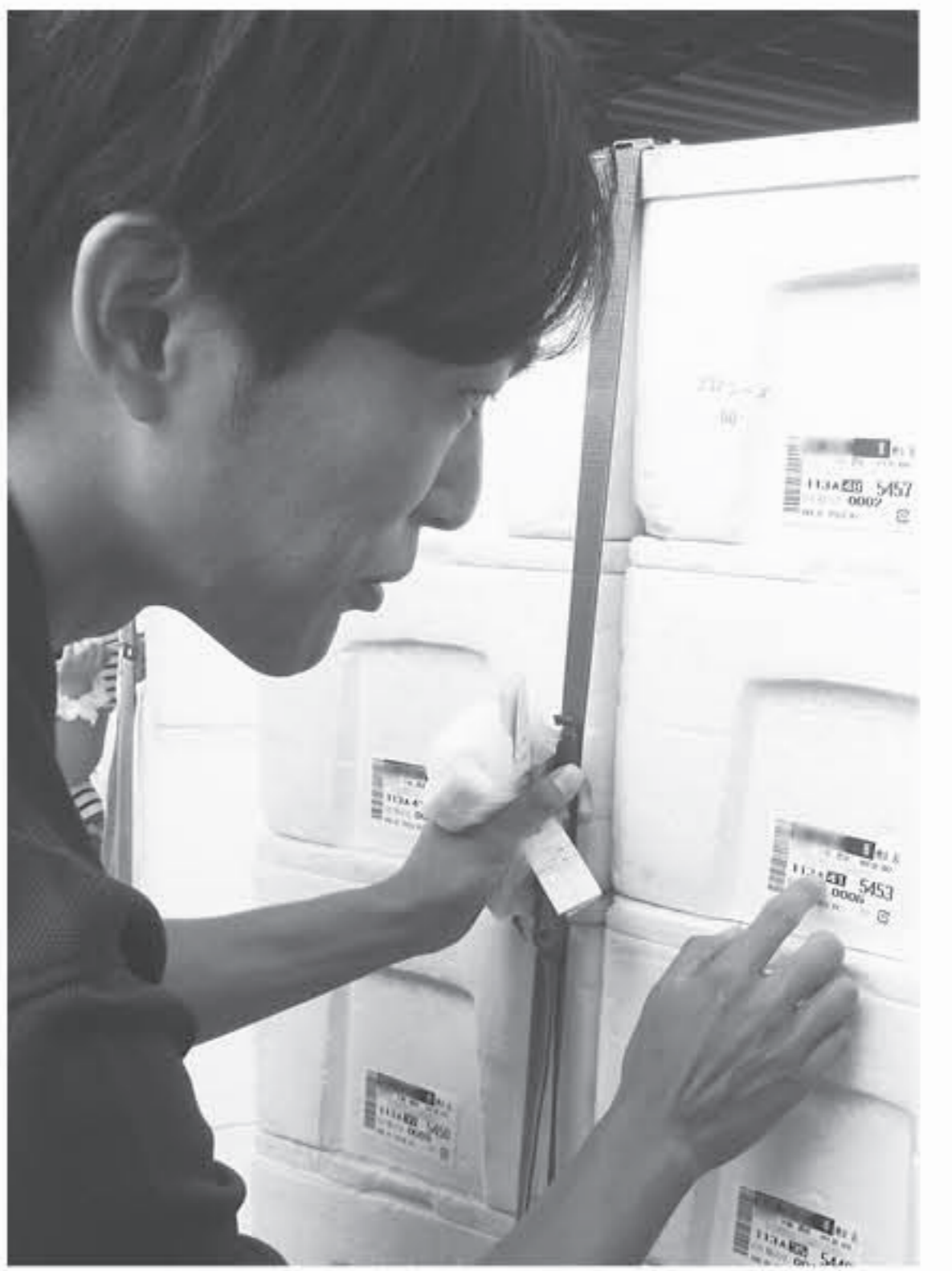
商品は物流センターから支所へ



物流センター(要冷蔵とドライ棟)で詰められた商品は、毎日トラックで4つの支所に届けられます。田原本支所のグループリーダー吉住遊さんに配達について教えてもらいました。

トラックに積む方法

支所に届いた商品は、配達担当者ごとになにを積みます。そして担当者は、その日配達する分をトラックに積み重ねます。積むときは商品の温度(冷凍、冷蔵、常温)に合わせて積むこと、



ラベルを見て配達順がわかるらしい...

配達のトラックはどんなの?

ならコープの配達トラックは普通の車と違うところがたくさんあります。まずミラーがたくさんついています。これは、運転席から見えないところを少なくするためです。トラックには荷台があるので後ろが見えませんが、カメラがついているのでモニターで見ることが出来ます。ドライブレコーダーもついています。動画撮るだけではありません。急ブレーキや急発進、信号無視やスピード違反などに反応して、すぐにその情報を支所に発信します。安全に運転するための工夫です。運転席の近くには、配達の時

トラックの到着を知らせる音楽のスイッチもついています。運転手がトラックに乗るときは、左回りに一周してから乗ります。これは、トラックの周りや下の安全を確認するためです。私たちがトラックに乗ってみました。座席が高くて乗るのが大変です。みんなにトラックの周りにしゃがんでもらって、運転席から見えない所があるか確認してみました。ミラーがたくさんついているので見えないところは少ないですが、一番近いはずの運転席側の前からドアの横はミラーでは見えません。ここは直接見て確認します。



ここは見える

ここは見えない

組合員さんにお届け!

配達を担当者が組合員さんの家の前に着いたら、まずは組合員の情報がついているスマホを見て、注文があった商品と数を確認します。そして、温度ごとにかけてトラックに積んだ商品を注文通りに降ろします。

組合員さんとの約束

商品(商品)を組合員さんに渡す前に、気をつけること

とがあります。それは組合員ごとに決まっている約束事です。インターホンを押すか押さないか、留守のときに商品



よしずみ 吉住さんと子ども記者

を置いておく場所、次の注文書が置いてある場所などです。トラックの到着を知らせる音楽も、かける場所や時間が決まっている場合や、音楽はかけないという場合もあるそうです。約束を守ることは大切ですが、一人ずつ(班ごと)にちがう約束があるので大変です。

商品を渡す方法

組合員さんに商品を直接渡すときは、話をしながら渡すようにしてコミュニケーションをとります。渡す順番も気をつけて、常温商品(常温商品)を先に渡しながらかつて、最後に冷蔵・冷凍商品(冷蔵・冷凍商品)を渡すそうです。こうすると冷蔵・冷凍商品(冷蔵・冷凍商品)がとける心配(心配)がないからだそうです。こまどり便(こまどり便) (個人宅配) (個人宅配) で留守(留守)の家(家)には、ならコープ(ならコープ)で決めた置き方(置き方)をします。冷凍(冷凍)のシッパ(シッパ)ーには蓄冷剤(蓄冷剤)の他にドライアイス(ドライアイス)も入れます。そして、ふかふかの青い



子ども記者が組合員役になって商品の渡し方を見せてもらいました

配達が終わったら

すべての配達(配達)が終わると支所(支所)に帰(かえ)って、



子ども記者も挑戦(挑戦)してみました

シート(シート)でふた(ふた)をするようにかぶせてからシッパ(シッパ)ーのふた(ふた)を閉め(閉め)ます。冷蔵(冷蔵)のシッパ(シッパ)ーには商品(商品)と蓄冷材(蓄冷材)の間(間)にうすいシート(シート)を入(い)れます。これは冷え(冷え)すぎ(すぎ)て商品(商品)が痛(いた)まない(まない)ようにする(する)ため(ため)です。シッパ(シッパ)ーとコンテナ(コンテナ)をたて(たて)に積(た)んでから銀色(銀色)のカバー(カバー)をかぶ(かぶ)せます。その上(上)からベルト(ベルト)をしめてかぎ(かぎ)をかけ(かけ)ます。ベルト(ベルト)には防犯(防犯)のため(ため)の専用(専用)のシール(シール)を貼(は)って完成(完成)です。

トラック(トラック)から荷物(荷物)を降(お)ろ(ろ)します。降(お)ろ(ろ)すものは、空(から)にな(な)ったシッパ(シッパ)ーとコンテナ(コンテナ)と蓄冷材(蓄冷材)、組合員(組合員)さん(さん)から預(あ)かった(かった)サイクル(サイクル)に出(だ)す牛乳(牛乳)や卵(卵)のパック(パック)とカタログ(カタログ)や内掛(内掛)け袋(袋)など(など)です。これ(これ)をわけて片(かた)づ(づ)け(け)ます。そして大切な(大切な)のが、組合員(組合員)さん(さん)に商品(商品)を届(い)けた(けた)そうです。今は一週(一週)間に

さん(さん)から預(あ)かってきた(きた)次の週(週)に配達(配達)する(する)分の注文書(注文書)です。注文書(注文書)は必ず支所(支所)にある専用(専用)の箱(箱)に入(い)れます。配達(配達)は一日(一日)に一人(一人)で40件(40件)〜60件(60件)ぐ(ぐ)ら(ら)いで(で)す。そして配達(配達)する(する)ときは、1つ(1つ)の家(家)に6分(6分)、共同購(共同購)入(入) (班) (班)は1力所(1力所)10分(10分)で作業(作業)が終(お)わる(わる)ようにする(する)そうです。これ(これ)だけ(だけ)のことを覚えて(覚えて)配達(配達)する(する)のは大変(大変)そうです。吉住(吉住)さん(さん)は「配達(配達)の時(時)に、ありがと(ありがと)う」と言(い)って(って)よ(よ)かった(かった)と思(おも)う(う)と言(い)っていました。

50年前の配達は?



50年前(50年前)は物流センター(物流センター)がなく、本部(本部)と倉庫(倉庫)が一緒(一緒)になった(なった)ところ(ところ)で荷物の仕分け(仕分け)をしていました



最初(最初)に使(つか)われた配達用(配達用)トラック(トラック)は、荷台(荷台)の中(中)のタイヤ(タイヤ)の部分(部分)がもりあ(もりあ)が(が)って(って)いて、荷物(荷物)を積む(積む)のが難(むず)しかった(かった)そうです

約(約)93,000件(93,000件)の組合員(組合員)さん(さん)に届(い)けて(て)います。これ(これ)だけ(だけ)多く(多く)の人(ひと)に商品(商品)を届(い)け(け)られる(られる)のは、いろ(いろ)んな工夫(工夫)やた(た)した(した)から(から)だ(だ)と思(おも)います。そして何(なに)よりみんな(みんな)の協力(協力)がある(ある)から(から)だと感(かん)じ(じ)ました。

くさんの経験(経験)をしてきた(きた)から(から)だ(だ)と思(おも)います。そして何(なに)よりみんな(みんな)の協力(協力)がある(ある)から(から)だと感(かん)じ(じ)ました。

第129回 クロスワードパズル

☆枠の中に文字を入れてパズルを完成しよう

ヒント 共同購入など

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

ヨロコび

- ①ルフィーはこれを食べて手足が伸びるようになったよ
- ②魔法のキキと一緒に旅をしている猫
- ③戦いで受けた傷。_____を負う
- ④たき火をするときに燃やす木のこと
- ⑤雨の降る日
- ⑥体の中を流れる液体は何液?
- ⑦妨げることや止めさせること
- ⑧近所をふらふら歩くこと
- ⑨混乱してあちこちにうろうろすること



- ①クインテットを日本語でいうと
- ④一、十、百、千の次は?
- ⑥憎み嫌うこと
- ⑧パンダの好物
- ⑩布などに模様がないこと
- ⑪大事に育てること。_____に掛ける
- ⑫相手になる敵がいけないほど強いこと
- ⑬屋根の端の飛び出た部分
- ⑭ポンプで筒の先から水を出すおもちゃ



①	10		12	13	14
	A				
②			③		
		④			
⑤	11		C	⑥	
⑦			⑧		D
⑨					

★4コマ漫画応募方法★
小学生が理解できる作品なら応募者の年齢は問いません。
住所、氏名、年齢、電話番号、組合員番号、希望者はペンネームを書いて
〒630-8503 ならこコープ広報室子ども新聞4コマ
まんが係まで ※掲載者には図書カードをお送りします。

シーン
あいたあ、かしたあ、
スペース
15分後
へいてんです
ソロソロかえっていきそ!

投稿4コマまんが
ペンネーム さっちー

- クロスワード当選者
前回の答えは「ハクブツカン」です。応募数は67通で、次の10人の方が当選しました。
- かどわき なつき
 - 中川 まひろ
 - 國谷 咲葵
 - 大村 かずひ
 - 西川 りん花
 - 吉田 奈央
 - 國本 悠仁
 - 福山 惺士
 - 窪上 陽太
 - 濱野 瑛大

クロスワードパズルに応募される方は、はがきに
答え、住所、氏名、年齢、電話番号、組合員番号、
にじのはしの感想を必ず書いて
〒630-8503
ならこコープ広報室子ども新聞係まで
【締切】2025年3月31日
(当日消印有効)
※当選者のお名前は掲載いたします。

▼トラックに乗るとき
「左回り乗車」をするのは、ならこコープが大切にしている安心・安全のルールの一つです。僕も気をつけようと思いました。
尾下 敬建

▼みんなのためにたくさん
の人が働いているのを知り、今度からコープの荷物が届いたら「ありがとう」と声をかけたいです。
中背 愛莉

▼凍結庫がすごく寒かった。
トラックに乗ることができて楽しかった。職員の人たちはさまざまな工夫や配慮をしていました！
柳瀬 琥湖

▼いつも家に届くコープが
こんなに大変な工程で届くことを初めて知りました。これからもコープを続けたいと思いました。
岡本 心莉

▼要冷蔵の中は寒くて、その奥にある凍結庫はもっと寒くてとてもおどろきました。
横山 繪子

編集後記

君名「フタ」

☆おもちのグラタン☆
〈材料〉2人分
餅 3個
たまねぎ 1/4個
ベーコン 50グラム
しめじ 1/2株
にんにく (チューブ) 小さじ1/2
バター 20グラム
薄力粉 大さじ1
牛乳 150ml
コンソメ 小さじ1
塩こしょう 少々
ピザ用チーズ 好きだけ

〈作り方〉
①たまねぎを薄切り、ベーコンは細切り、しめじは軸を切ってほぐす。
②鍋にバター、にんにく、①を入れて弱火で炒める。たまねぎがしんなりしたら薄力粉を入れて粉っぽさがなくなるまで全体的に混ぜる。
③②に牛乳を少しずつ入れて、とろみがつくまで混ぜる。牛乳が沸騰しないように気をつけて、最後に塩こしょうで味をととのえる。
④水(材料とは別)をかけてぬらした餅を、電子レンジで使えるお皿に重ならないように並べる。ラップをせずに電子レンジ(600W)で2分温める。
⑤耐熱容器に③を少し入れてから④を並べる。その上にまた③をかけて、ピザ用チーズをのせる。トースターで10分ほど焼いて、チーズに焦げ目がついたらできあがり。

☆おてがるせんざい☆
〈材料〉2人分
餅 2個
水 160ml
塩 少々

〈作り方〉
①電子レンジで使える耐熱容器に、ゆであずき、水、塩を入れてよく混ぜる。ラップをかけて電子レンジ(600W)で2分温める。
②水(材料とは別)をかけてぬらした餅を、電子レンジで使えるお皿に重ならないように並べる。ラップをせずに電子レンジ(600W)で40秒ほど温める。
③器に①をよそって、②を入れる。

おてがるせんざい
おもちのグラタン